

津山高専における長期インターンシップ（専攻科生）

津山高専では、以下の要領で専攻科生に対し長期インターンシップを実施しています。

趣旨

本校の学生を、国及び地方公共団体の機関並びに企業等の法人（以下「就業体験機関」という。）に派遣し、専門領域における就業を体験させ、高度な知識・技術を学び、実務能力を高めるとともに、産業界の実状を把握し、課題探求・解決能力を磨きながら、自身の習得知識や技術が実社会で如何に活用できるかを理解させ、併せて社会人、技術者としての心構えを体得させることを目的としています。

実施形態

- 期 間：次の休業期間の内、4週間程度
夏季休業：令和5年 8月14日 ～ 令和5年 9月19日
春季休業：令和6年 2月21日 ～ 令和6年 3月31日
- 対 象：機械・制御システム工学専攻，電子・情報システム工学専攻の1年生
（大学3年生相当）
- 単 位：就業体験の期間は、概ね4週間（140時間以上）とし、2単位を認定。
ただし、止むを得ぬ事情があると認められ、3週間（105時間）以上就業体験している場合は条件付きで2単位を認定いたします。
※但し、1日あたりの履修時間は8時間を上限とさせていただきます。
※1日あたりの履修時間制限の範囲内において、実習先での勤務時間に従うように実施形態を決定していただきますよう、お願い申し上げます。
- 保 険：学校側で、実習期間中の傷害保険、賠償責任保険に加入させています。
- 備 考：実習期間終了時に、「就業体験実施証明書」（本校での成績評価資料として用います）への記入をお願いします。この証明書は、実習申し込み書類とともにお送りいたします。

事前指導等

事前に本校にて、社内規律、社内機密、安全保持、作業態度について指導しますが、これらについて好ましくない行動をとる実習生につきましては、さらに注意・指導させていただきますとともに、証明書の講評欄に忌憚のないご指摘を賜りたいと存じます。